

高等学校 令和8年度（1年次用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科：芸術 科目：書道 I 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 年次 1 組～ 4 組

教科担当者：

使用教科書：（教育図書 書 I ）

教科 芸術

の目標：

- 【知識及び技能】 芸術に関する教科の特質を理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けようとする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 書道 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の基本的な技術を身に付けるとともに、表現するうえで適切な技法を身に付けていく。	書の歴史的背景、書家の人物像にも思いを馳せ、筆法の説明も自らの言葉でできるように、臨書、鑑賞を重ねていく。	自主的に創意工夫を重ねていく学習態度を身に付けていく。表現する技術と感性を自ら高めていくことで、生涯にわたって、書、芸術を愛好する心情を育んでいきたい。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配当時間
			漢	漢	鑑賞					
1 学期	・書写から書道へ、書体の変遷 【知識・技能】 新しい知識を理解し吸収する力 【思考・判断・表現】 特徴や違いに気づく力 【学びに向かう力】 課題を解決する力 自分の考えや感性を言葉で伝える力	・書写から書道へ、書体の変遷 書道用具の正しい扱い方を学ぶ。 芸術としての書に触れる。 古典作品を鑑賞し、特徴や違い、表現について考えさせる。		○	○	・書写と書道の違いや書道用具の使い方などの基本知識を理解しているか。 ・古典作品を鑑賞し特徴や違いを理解しているか。 ・古典作品のそれぞれの特徴や違いを感じ取り自分の言葉で伝えることができる。	○	○	○	4
	・楷書の学習 【知識・技能】 知識や技能を理解し表現する力 【思考・判断・表現】 特徴や違いに気づき表現する力 【学びに向かう力】 課題を解決する力 自分の考えや感性を言葉で伝える力	・様々な楷書古典作品の臨書 楷書の基本的な用筆法を身につける。 楷書の種類について学び、特徴や違いについて比較させ知識や技能を身に付ける。		○	○	・楷書古典作品の特徴や違いを理解し、学んだ用筆法を用いて表現することができる。 ・様々な楷書古典作品の特徴や違いを理解し、表現することができる。 ・自分の作品と古典作品を比較し、改善点や取り組みの工夫を考え行うこと、言葉で伝えることができる。	○	○	○	10
	・漢字創作 【知識・技能】 学んだ技能を取り入れ表現する力 【思考・判断・表現】 表現に近づけるために工夫する力 【学びに向かう力】 課題を解決する力 自分の考えや感性を言葉で伝える力	・漢字創作（一字書） 学習してきた楷書の書風の違いを用いて一字書の作品を作り上げる。		○	○	・学習してきた楷書古典作品の用筆の技能を用いて表現することができる。 ・学習してきた楷書古典作品の書風の違いに気づき、自身の表現に活かすことができる。 ・制作した作品について自分の考えや感性として言葉で伝えることができる。	○	○	○	6
2 学期	・行書の学習 【知識・技能】 知識や技能を理解し表現する力 【思考・判断・表現】 特徴や違いに気づき表現する力 【学びに向かう力】 課題を解決する力 自分の考えや感性を言葉で伝える力	・行書古典作品の臨書 行書の基本的な用筆法、筆脈についての技能を身につける。楷書と行書の特徴や違いについて比較させ知識や技能を身に付ける。		○	○	・行書古典作品の特徴や違いを理解し、学んだ用筆法を用いて表現することができる。 ・行書古典作品の特徴や違いを理解し、表現することができる。 ・自分の作品と古典作品を比較し、改善点や取り組みの工夫を考え行うこと、言葉で伝えることができる。	○	○	○	8
	・草書の学習 【知識・技能】 知識や技能を理解し表現する力 【思考・判断・表現】 特徴や違いに気づき表現する力 【学びに向かう力】 課題を解決する力 自分の考えや感性を言葉で伝える力	・草書古典作品の臨書 草書の基本的な用筆法、筆脈についての技能を身につける。楷書と草書の特徴や違いについて比較させ知識や技能を身に付ける。		○	○	・草書古典作品の特徴や違いを理解し、学んだ用筆法を用いて表現することができる。 ・草書古典作品の特徴や違いを理解し、表現することができる。 ・自分の作品と古典作品を比較し、改善点や取り組みの工夫を考え行うこと、言葉で伝えることができる。	○	○	○	2
	・篆書の学習 【知識・技能】 知識や技能を理解し表現する力 【思考・判断・表現】 特徴や違いに気づき表現する力 【学びに向かう力】 課題を解決する力 自分の考えや感性を言葉で伝える力	・篆書古典作品の臨書 篆書の基本的な用筆法、逆筆及び蔵鋒を身につける。楷書と篆書の特徴や違いについて比較させ知識や技能を身に付ける。		○	○	・篆書古典作品の特徴や違いを理解し、学んだ用筆法を用いて表現することができる。 ・篆書古典作品の特徴や違いを理解し、表現することができる。 ・自分の作品と古典作品を比較し、改善点や取り組みの工夫を考え行うこと、言葉で伝えることができる。	○	○	○	4
	・隷書の学習 【知識・技能】 知識や技能を理解し表現する力 【思考・判断・表現】 特徴や違いに気づき表現する力 【学びに向かう力】 課題を解決する力 自分の考えや感性を言葉で伝える力	・隷書古典作品の臨書 隷書の基本的な用筆法、逆筆及び蔵鋒、波磔の技能を身につける。楷書と隷書の特徴や違いについて比較させ知識や技能を身に付ける。		○	○	・隷書古典作品の特徴や違いを理解し、学んだ用筆法を用いて表現することができる。 ・隷書古典作品の特徴や違いを理解し、表現することができる。 ・自分の作品と古典作品を比較し、改善点や取り組みの工夫を考え行うこと、言葉で伝えることができる。	○	○	○	4
3	・仮名の学習 【知識・技能】 知識や技能を理解し表現する力 【思考・判断・表現】 特徴や違いに気づき表現する力 【学びに向かう力】 課題を解決する力 自分の考えや感性を言葉で伝える力	・仮名古筆作品の鑑賞、臨書 仮名古筆を鑑賞し、仮名特有の表現について学ぶ。変体仮名や連綿、散らし書きなどの技能を身に付ける。		○	○	・仮名作品の歴史や背景を踏まえ、仮名特有の技能を用いて表現することができる。 ・古筆作品の特徴や表現を理解し、表現することができる。 ・自分の作品と古筆作品を比較し、改善点や取り組みの工夫を考え行うこと、言葉で伝えることができる。	○	○	○	4





<p>【字ひに向かう力】 課題を解決する力 自分の考えや感性を言葉で伝える力</p>	<p>ませ、字んた知識技能を用いて自ら 表現として作品を作り上げる。</p>		<p>いを感じ取り、自分の考えや感性として言葉で伝 えることができる。また、自分の作品について表 現の意図を伝えることができる。</p>		<p>計 48</p>
--	--	--	--	--	-----------------